

## 熊本地震での活躍をたたえて

町消防団「竿頭綬」受賞

町消防団が日本消防協会定例表彰において、「竿頭綬」を受賞しました。

これは日頃の火災予防活動や訓練、また平成28年熊本地震における消防団活動に対し贈られたもの。地震発生直後から消火や救助に当たり、多くの人を救いました。

福永晋作団長は「非常に名誉ある表彰で、自分たちの活動が評価されてうれしい。今後も関係機関と協力し、町の消防力の向上、消防団活動の盛り上げに精一杯取り組んでいきたい」と語りました。



左から新宅竜治指導員、福永晋作団長、田嶋優樹副団長



西村町長が今吉会長に諮問書を交付

## 町立幼稚園の課題解決に新たな動き

第1回益城町立幼稚園のあり方検討委員会

8月10日、第1回益城町立幼稚園のあり方検討委員会が開催されました。

この委員会は、利用者の減少や施設の老朽化などの課題を抱える町立幼稚園2園のあり方を検討するため、7月に組織されたもの。第1回委員会では、西村町長が、会長に任命された熊本学園大学の今吉光弘委員に、諮問書を交付しました。

今年度、町立幼稚園のあり方を審議し、令和4年度には委員会から検討結果をまとめた答申を受ける予定です。

## 百歳おめでとうございます

馬水北の平田幸生さん

平田幸生さん(大正10年8月10日生)が100歳の誕生日を迎え、百歳表彰を受けました。

西村町長から表彰状と敬老祝い金を受け取った平田さんは、1週間前から考えていたという長寿の秘訣を記したA4用紙2枚を町長に手渡し、「71歳から散歩を始め、今でも続けている。インド式計算法で計算するのも好き」と話しました。西村町長が毎朝1時間散歩している話をすると、継続するようにアドバイスしたり、立ち上がって片足バランスを披露したりと、元気な平田さんでした。



西村町長から表彰状を受け取った平田さん

Pickup Plus+  
今月のプラス



寺迫地藏堂で8月16日、えんまさん祭りが開催されました。コロナ禍に加え、数日前からの大雨の影響により子ども相撲や屋台は自粛となりましたが、地域の人たちが次々とお参りに訪れていました。